

▽▲海員春闘▲▽ 大衆討議 現場組合員の声を集約

★★関西管内★★ 大衆討議期間 1月5日～2月15日まで★★

現場組合員の声を中心に

関西地方支部管内では大衆討議期間に、関西地方支部・大阪支部・名古屋支部・北陸支部の執行部と職場委員が、担当する現場組合員へ今年度労働協約改定要求案について説明し、春闘要求に対する意見集約を行った。また、北陸支部の意見集約は、1月1日に発生した能登半島地震で困難を極めているが、可能な範囲で意見集約に努めた

主な意見
船舶職員は多忙な上、責任も伴うので若手は敬遠する。手当の新設などをしてほしい
物価が上昇しているのので、ベアを獲得し、会社への貢献は臨時手当で応じてほしい
臨時手当について、プラスアルファの金額で本年も昨年同様ベアを満額になるように頑張ってもらいたい。はななく支給率で上げるよう交渉してほしい
船長水先慰労金について、入出港・通峡及び転錨時は機関長・一機士もスタンバイしているので、船長以外も受給できるようにし、金額も現状にそぐわないので上限を撤廃してほしい
新型コロナワクチン接種費用の要求に賛成
新型コロナワクチン接種費用の会社負担要求に賛成する。副作用が心配な人もいるため、強制的に接種するような話があれば、反対してほしい
組合員がコロナなどの感染症にかかり下船し、帰宅できない場合、会社が宿泊先の手配をしてほしい
食料金の改善を頑張ってほしい。
船内で感染症やウイルスが発生した場合、船内の消毒は業者に対応してほしい
ドック手当について、乗船中から打ち合わせ、在庫確認などがあり、ドック期間になると忙しくなる割には乗船中の賃金を下回る。最近ではドックの期間が長く延びているので、さらに賃金が低下している。ドック手当を新設するか、航路手当を入渠中も支給されるように願う

「海員だより」